

多様な発音がある。が、。。。基本はきちんとした理解と練習

最近の大学生の発音が悪いという意見がありました。ちょっと気になったので、発音について取り上げました。確かに、CLIL では発音の指導については特に扱っていません。が、基本は重要です。

ただし、CLIL ではあくまで場面や意味を重視し、intelligibility (わかりやすさ) を基本にする。間違っても明瞭な発話をする。

CLIL の発音指導の基本

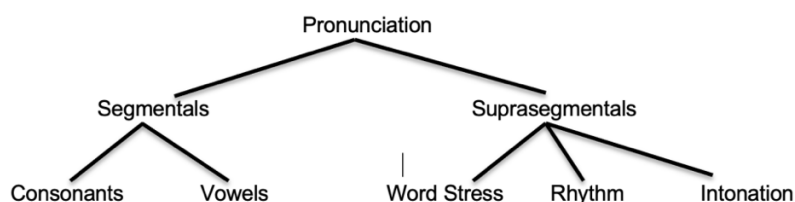
1. 日本語からすると、英語の発音はやはりむずかしい

発音の基本は、基本練習と理解

基本は意味に注意して少しずつくりかえす
母音(vowel)よりは子音(consonant)

Basics of Teaching Pronunciation

<https://iastate.pressbooks.pub/teachingpronunciation/chapter/chapter-1-basics/>



BBC Learning English Pronunciation

<https://www.bbc.co.uk/learningenglish/features/pronunciation/>

Improve Your Pronunciation

https://www.bbc.co.uk/learningenglish/english/learn_pronunciation

2. 英語に触れる状況（カタカナ語）のメリット、デメリット

発音として通じない、意味として通じない

アルコール ビール リキッド レジャー アイロン

セーター エネルギー テーマ ジャンル イデオロギー

ヒエラルキー ワクチン ウイルス アレルギー

発音が違い過ぎるカタカナ英語！本当の発音はこれ！

<https://www.youtube.com/watch?v=Nba0TIH1LDg>

3. 日本語の発音と英語の発音の違いは実践的に理解

子音(consonant) /th/ /r/ /l/ /f/ /v/ …

二重母音(diphthong) /ei/ /ai/ …

はっきり、明瞭に発話する

英語の歌は発音の練習に役立つ

https://www.youtube.com/watch?v=bPwzQ41gu-Q&list=RDbPwzQ41gu-Q&start_radio=1

4. 内容語(content word)と機能語 (functional word) の発音

意味を伝えるためには、(文字も示して) 内容語を明確に発話する

強勢(stress) (word, phrase, sentence) に気をつける

Connected Speech & Linking | English Pronunciation Lesson

https://www.youtube.com/watch?v=gAHUTKm_1n0

5. 内容と場面と文字の提示による Listening 活動と Shadowing

CLIL は内容と言語を統合した学習です。Listening や Shadowing などの練習が、機会的にならないように工夫する必要があります。

用語がむずかしいということで敬遠するのではなく、authentic という点を尊重しましょう。

75 Life Science Vocabulary Words

https://www.youtube.com/watch?v=hZUu_GC1jPU

English Shadowing from Short to Long || Press Secretary Karoline Leavitt || Lesson 1

<https://www.youtube.com/watch?v=phqaVdNCaGU>

My Day - Daily Routine - Kids vocabulary - Learn English for kids - English educational video

https://www.youtube.com/watch?v=qD1pnquN_DM

#classroomlanguage

<https://www.youtube.com/hashtag/classroomlanguage>

6. 個人練習の奨励

授業の中ですべてできるわけではない。

授業は、動画がよいと考えますが、音声だけの情報も必要です。授業では、英語に接する機会（読む、聞く）をできる限り多くする。

一人ひとりが自律的に練習できる方法や教材を提示する。

発音練習の基本は、昔と変わらず練習するしかありません。

□や下の動きは運動です。その筋肉を鍛える。

動画を撮って、生徒個人の発話を示し、改善につなげる。

7. 発音記号(phonetic symbol)、 IPA の活用と実際の発話

発音には基本があるが、実際では多様なアクセントがある。

English Accents: How Different Countries Speak English

<https://www.youtube.com/watch?v=wSYMMkLgno4>

English Accents from Around the World

<https://www.youtube.com/watch?v=jPamb8pfe30>

Different Nationalities Speaking English

<https://www.youtube.com/watch?v=vpcG-xqPgRM>

The English Language in 65 Accents

<https://www.youtube.com/watch?v=UZuHE9m3a8Y>

- 調査によれば、Listening や Speaking については、以前よりはよくなっている、と言われていています。が、人によっては、発音がないがしろになっている、と言います。
- English native speakers の定義も不明確です。正しい発音などはないと考えるほうが適切です。
- 個人的には、日本語訛りの英語発音でかまわないと考えます。口ごもるよりは、はっきりと大きな声で英語を話すことが大切だと思います。